

令和8年度 弘前市優良建設工事集

弘前市では、平成27年度から弘前市優良建設工事表彰を行っています。

この表彰は、弘前市等が発注した建設工事の中で特に優良と認められる工事を選定し、技術者の技術向上及び建設意欲の高揚を図り、工事の適正な品質を確保することを目的としています。

弘前市総務部契約課検査室

令和8年度 弘前市優良建設工事表彰受賞者一覧表

工事種別	工 事 名 称	受 注 者	代 表 者		監理技術者及び主任技術者	
			職 名	氏 名	職 名	氏 名
土木・舗装部門	令和6年度 月見橋橋梁補修工事	株式会社 前山組	代表取締役	前山 武二	主任技術者	佐藤 洋平
	令和6年度 桂1号橋橋梁補修工事	株式会社 佐藤惣建設	代表取締役	佐藤 隆	主任技術者	小野 栄子
	令和7年度 悪戸小沢線道路整備工事	株式会社 ビルドクローブ	代表取締役	舘山 猛	主任技術者	白川 裕紀
建築部門	令和7年度 弘前市駅前住宅2期棟屋上防水・外壁等改修工事	株式会社 小山田建設	代表取締役	小山田 允紀	監理技術者	小山田 允紀
設備（電気）部門	令和6年度（仮称）東消防署枅形分署庁舎新築工事（電気設備工事）	株式会社 弘都電気	代表取締役	小渡 慎也	主任技術者	相馬 彰仁
設備（機械）部門	令和6年度 弘前・西北五地域共同消防指令センター庁舎新築工事（機械設備工事）	株式会社 東管サービス	代表取締役	佐藤 直人	主任技術者	西澤 勲
上下水道部門	令和7年度 水道施設整備事業 原ヶ平地区配水管等布設工事	東管・大伸建設工事共同企業体	株式会社 東管サービス	代表取締役 佐藤 直人	監理技術者	北川 周平
			株式会社 大伸管工業所	代表取締役 奈良岡 隆人	主任技術者	千葉 圭太
5部門	7工事	受賞会社8社			受賞技術者 8名	

令和8年度は、令和7年度に完成した請負金額500万円以上の工事172件の中から「弘前市優良建設工事表彰基準」に基づき、上記7工事を表彰するものです。

受賞会社は8社（重複受賞社含む）、受賞技術者は当該工事を担当した8名が、他の技術者の模範となるものとして、表彰されました。

令和8年度 弘前市優良建設工事表彰式記念撮影

受賞会社代表者及び受賞技術者



技術者

(株)佐藤惣建設 小野 栄子	(株)大伸管工業所 千葉 圭太	(株)東管サービス 北川 周平	(株)東管サービス 西澤 勲	(株)弘都電気 相馬 彰仁	(株)前山組 佐藤 洋平	(株)ビルドクロープ 白川 裕紀
-------------------	--------------------	--------------------	-------------------	------------------	-----------------	---------------------

代表者

(株)佐藤惣建設 佐藤 隆	(株)大伸管工業所 奈良岡 隆人	(株)東管サービス 佐藤 直人	市 長	(株)小山田建設 小山田 允紀	(株)弘都電気 小渡 慎也	(株)前山組 前山 武二	(株)ビルドクロープ 館山 猛
------------------	---------------------	--------------------	--------	--------------------	------------------	-----------------	--------------------

土 木 ・ 舗 装 部 門

工 事 名 称	令和6年度 月見橋橋梁補修工事
工 事 場 所	弘前市大字 北横町外 地内
受 注 者	株式会社 前山組
主 任 技 術 者	佐藤 洋平

- ・ 工 事 期 間 令和7年9月9日 ～ 令和8年3月10日
- ・ 請 負 金 額 42,097,000円
- ・ 工 事 内 容

弘前市では、高度経済成長期以降に集中的に供用された橋が多いため、今後多額の更新費用が想定されています。そのため“弘前市橋梁長寿命化修繕計画”に基づき、本工事は、北横町地区と田町地区を繋ぐ路線の月見橋について、桁の塗装塗り替え等の補修工事により、橋梁の長寿命化を図ったものです。

また、本工事においては、NETISに登録され、施工実績も多数ある循環式ブラスト工法を採用し、産業廃棄物の発生量を抑制して環境保全を図ったほか、出来形・品質管理が特に優れていたものです。

- ・ 工 種

橋長	L= 19.17 m	幅員	W= 7.26 m
橋面防水工	A= 120.1 m ²	舗装打換え工	A= 120.1 m ²
伸縮装置取替え	L= 13.6 m	断面修復工(左官工法)	N=1構造物 (V= 0.52 m ³)
表面被覆工	A= 142.0 m ²	塗装塗り替え	A= 127.9 m ²



着工前



完 成



橋梁塗装工 着工前



橋梁塗装工 完了



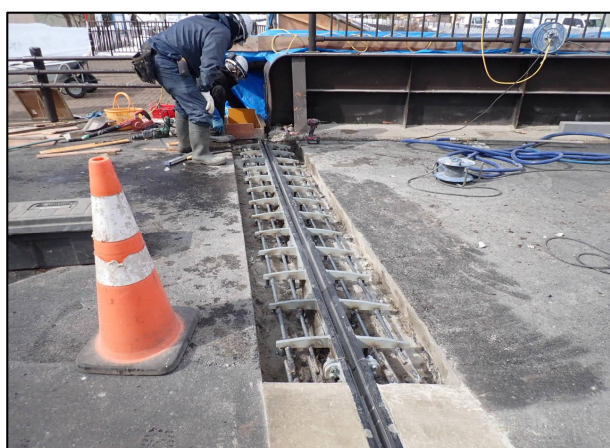
橋面防水工（浸透系防水材：1層目）完了



橋面防水工（塗膜系防水材：2層目）完了



伸縮継手工（伸縮装置）据付状況



伸縮継手工（伸縮装置）完了



担当：土木課整備第一係
齋藤 太尊（内線425）

土 木 ・ 舗 装 部 門

工 事 名 称	令和6年度 桂1号橋橋梁補修工事
工 事 場 所	弘前市大字 種市 地内
受 注 者	株式会社 佐藤惣建設
主 任 技 術 者	小野 栄子

- ・ 工 事 期 間 令和7年11月20日 ～ 令和8年3月18日
- ・ 請 負 金 額 32,879,000円
- ・ 工 事 内 容

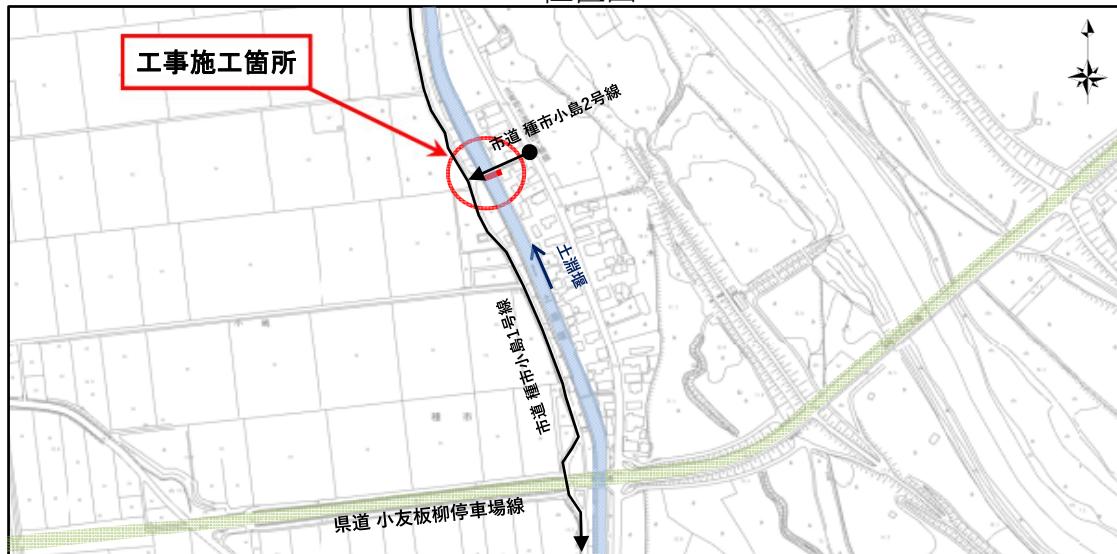
弘前市では、高度経済成長期以降に集中的に供用された橋が多いため、今後多額の更新費用が想定されています。そのため“弘前市橋梁長寿命化修繕計画”に基づき、本工事は、小友地区に位置し弘前市の土淵堰に跨る桂1号橋について、断面修復工等の補修工事により、橋梁の長寿命化を図ったものです。

また、本工事においては、NETISに登録され、施工実績も多数ある循環式ブラスト工法を採用し、産業廃棄物の発生量を抑制して環境保全を図ったほか、出来形・品質管理が特に優れていたものです。

- ・ 工 種

橋長 L=15.50m	幅員 W=4.80m	
塗装塗替え	A=80.0m ² 、舗装打ち換え工	N=1式
支承防錆工	N=4基、高覧取替え	L=32.0m
排水管取替え	N=4箇所、ひび割れ補修	N=1構造物
伸縮装置取替え	N=2箇所、断面修復	N=1構造物

位置図



着工前

完 成



橋梁足場工 吊足場設置状況



橋梁足場工 設置完了



橋梁塗装工 着工前



橋梁塗装工 支承防錆 金属溶射状況



橋梁塗装工 完了



環境対策 クリーンルーム設置(内部状況)



担当：土木課整備第一係
齊藤 洋輔（内線413）

土 木 ・ 舗 装 部 門

工 事 名 称	令和7年度 悪戸小沢線道路整備工事
工 事 場 所	弘前市大字 悪戸 地内
受 注 者	株式会社 ビルドクロープ
主 任 技 術 者	白川 裕紀

- ・ 工 事 期 間 令和7年8月27日 ～ 令和8年3月25日
- ・ 請 負 金 額 11,055,000円
- ・ 工 事 内 容

本工事は、道路幅員が狭小な青柳小学校通学路の道路拡幅整備を行ったものです。工事箇所は、特に朝の通勤・通学時間帯は通過車両が多いため、施工方法や施工手順等について綿密な計画の立案を行いました。

また、工事に併せて行われる信号機の移設に関して、工事業者と工程調整を遅滞なく行ったほか、急遽必要となった案内看板の移設についても所有者との調整を積極的に行ったことにより、工期内で工事を完成させることができました。

加えて、多様な働き方の実現に向け、完全週休二日にも取り組み、出来形・品質管理にも特に優れていたものです。

- ・ 工 種
 - 施工延長 L= 68.7 m 幅員 W= 4.0m
 - 道路土工 V= 90.9 m³
 - 排水構造物工(U型側溝) L= 94.1 m
 - 舗装工 A= 415.6 m²

位置図



着工前



完 成



排水構造物工 U型側溝設置状況



排水構造物工 U型側溝設置完了



信号機、案内看板移設前



信号機、案内看板移設前



信号機、案内看板移設後



信号機、案内看板移設後



担当：土木課整備第二係
成田 泰斗（内線424）

建 築 部 門

工 事 名 称	令和7年度 弘前市駅前住宅2期棟屋上防水・外壁等改修工事
工 事 場 所	弘前市大字大町一丁目13番地11
受 注 者	株式会社 小山田建設
監 理 技 術 者	小山田 允紀

- ・ 工 事 期 間 令和7年7月3日 ～ 令和8年2月27日
- ・ 請 負 金 額 204,886,000 円
- ・ 工 事 内 容

弘前市駅前住宅は、弘前市駅前地区土地区画整理事業により仮住居を必要とされた方などを対象に、昭和60年度から63年度に建設されたもので、区画整理事業終了後は一般の方も入居対象とした市立住宅として運営しており、弘前市公営住宅等長寿命化計画に基づき計画的に維持管理をしています。

建築後37年が経過し、全体的に屋上防水や外壁等の老朽化が見られたことから、本工事では屋上防水及び外壁等の耐久性向上、躯体への影響低減等の予防保全を目的として改修工事を実施したものです。

- ・ 工 種
 - ・ 屋上防水改修工事（屋上防水改修・ベランダ防水改修）
 - ・ 外壁改修工事（外壁躯体補修・外壁塗装等）
 - ・ その他改修工事（塗装改修工事・屋根改修工事・建具改修工事）

位置図



着工前（南面）



完成（南面）



防水改修工事（屋上） 完成



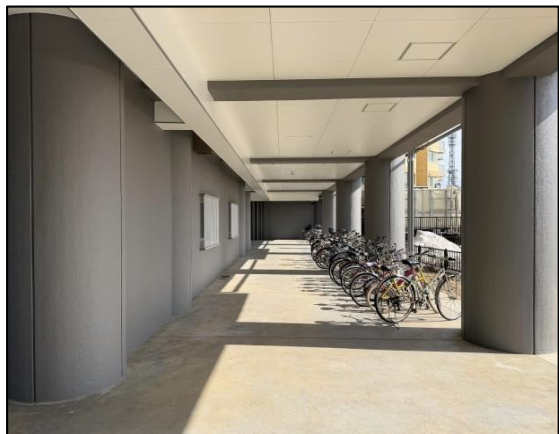
防水改修・外壁改修工事（廊下屋根） 完成



外壁改修工事（北面） 完成



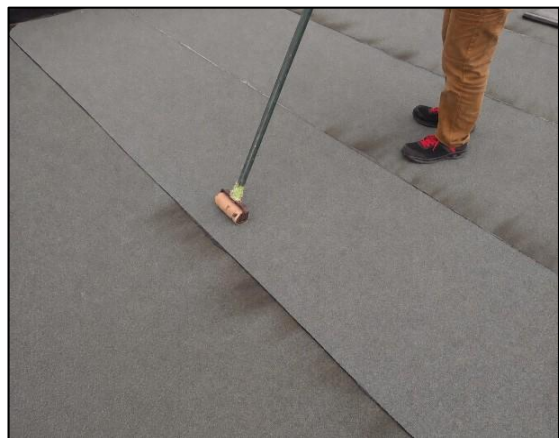
外壁・塗装改修工事（ビロティ） 完成



外壁躯体補修工事 作業中



防水改修工事 作業中



担当：建築住宅課営繕係
福士 陽子（内線959）

設 備 （ 電 気 ） 部 門

工 事 名 称	令和6年度 (仮称) 東消防署枅形分署庁舎新築工事（電気設備工事）
工 事 場 所	弘前市大字松原西三丁目地内
受 注 者	株式会社 弘都電気
主 任 技 術 者	相馬 彰仁

- ・ 工 事 期 間 令和 6年 5月15日 ～ 令和 7年 8月31日
- ・ 請 負 金 額 52,514,000円
- ・ 工 事 内 容

旧東消防署枅形分署は、築30年以上経過し、老朽化が進んでいることや、敷地・庁舎が狭隘で緊急車両の出入りの際に歩道を塞いでしまい、歩行者や自転車の安全な通行の妨げになることや配置職員の執務環境改善のために移転・新築整備を行ったものです。

なお、新庁舎は耐震機能を有する施設とし、災害活動や人命救助など非常時の地域住民の安全・安心を確保する消防防災拠点になるとともに、平時から地域に開かれた安全性・信頼性の高い施設となります。

設備としては、庁舎全体の照明器具にLED照明を採用したことにより、エネルギー使用料が少なくなっております。また、地震災害及び風水害等における消防防災拠点としての機能を維持するため、概ね3日間程度使用可能な非常用発電機を設置しております。工事に際しまして、技術者は意匠・利便性に配慮した技術提案及び工程管理並びに施工を行っておりました。

- | | | | |
|-----------------|----|----------------------|----|
| ・ 工 | 種 | | |
| ・ 受変電設備工事 | 一式 | ・ 縦樋ヒーター・笠木ヒーター設備工事 | 一式 |
| ・ 幹線設備工事 | 一式 | ・ 拡声設備工事 | 一式 |
| ・ 発電機設備工事 | 一式 | ・ テレビ共聴設備工事 | 一式 |
| ・ 動力設備工事 | 一式 | ・ インターホン設備工事 | 一式 |
| ・ 機械設備機器電源設備工事 | 一式 | ・ 非常呼出設備工事 | 一式 |
| ・ 非常照明・誘導標識設備工事 | 一式 | ・ 電話・インターネット配線配管設備工事 | 一式 |
| ・ 電灯設備工事 | 一式 | ・ 消防無線用配管設備工事 | 一式 |
| ・ コンセント設備工事 | 一式 | | |

位置図



・ 完成（外部）



・ 完成（外部）



・完成（キュービクル）



・完成（発電機）



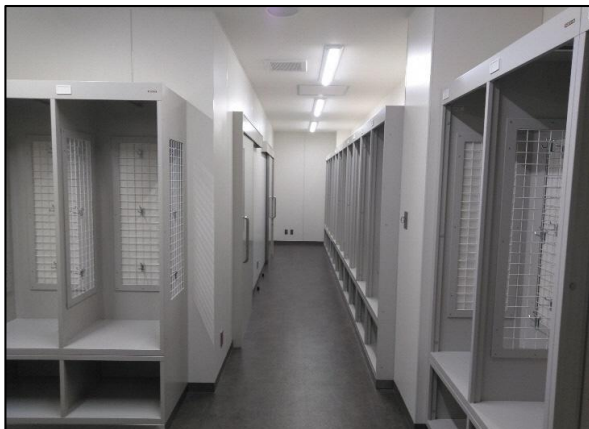
・完成（ホール）



・完成（事務室）



・完成（出動準備室）



・完成（車庫）



担当：消防本部総務課 総務係
成田 知也（内線482）

設 備（機 械）部 門

工 事 名 称	令和6年度 弘前・西北五地域共同消防指令センター庁舎新築工事（機械設備工事）
工 事 場 所	弘前市大字塩分町4番地14　ほか
受 注 者	株式会社　東管サービス
主 任 技 術 者	西澤　　勲

- | | | | |
|-------|--------------|---|-----------|
| ・工事期間 | 令和6年5月15日 | ～ | 令和7年6月30日 |
| ・請負金額 | 84,546,000 円 | | |
| ・工事内容 | | | |

弘前地区消防事務組合、五所川原地区消防事務組合及び鱒ヶ沢地区消防事務組合（以下「3消防本部」という。）が個別に整備している「消防指令システム」及び「消防救急デジタル無線」について、3消防本部が共同で整備・運用するため、弘前消防本部隣地に3消防本部の共同消防指令センターを新設したものです。

受注者は、当該工事において「機械設備工事」を担い、3消防本部管轄内の119番通報を一手に担う指令システムサーバー室や指令室の空調設備等の技術提案及び工程管理並びに施工を行ってまいりました。

- | | | | |
|-----|----------|----|--------|
| ・ 工 | 種 | | |
| | 空気調和設備工事 | 一式 | 給水設備工事 |
| | 換気設備工事 | 一式 | 排水設備工事 |
| | 油送設備工事 | 一式 | 給湯設備工事 |
| | 自動制御設備工事 | 一式 | 消火設備工事 |
| | 衛生器具設備工事 | 一式 | ガス設備工事 |

位置図



着工前



完 成



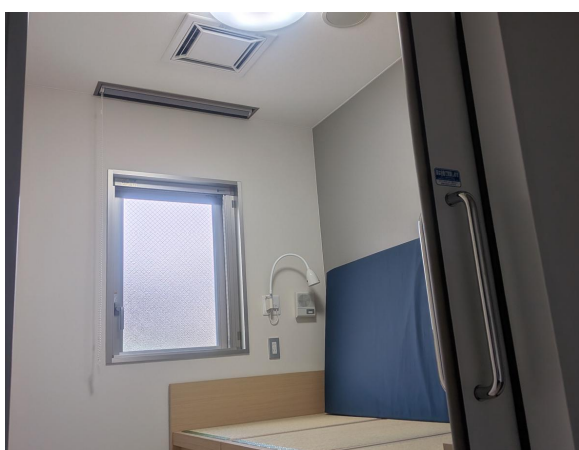
完成（指令室）



完成（事務室）



完成（仮眠室）



完成（サーバー室）



完成（空調室外機）



完成（給水管引込部）



担当：消防本部総務課 総務係
小林 健太郎（内線482）

上 下 水 道 部 門

工 事 名 称	令和7年度 水道施設整備事業 原ヶ平地区配水管等布設工事
工 事 場 所	弘前市大字 原ヶ平 地内
受 注 者	東管・大伸特定建設工事共同企業体
監 理 技 術 者	北川 周平
主 任 技 術 者	千葉 圭太

- ・ 工 事 期 間 令和 7年 11月 7日 ～ 令和 8年 3月 25日
- ・ 請 負 金 額 107,393,000 円
- ・ 工 事 内 容

本工事は、小沢・狼森・大和沢・一野渡地区に設置されている既存の小規模増圧ポンプを廃止することを目的に、原ヶ平配水池敷地内に新設した原ヶ平配水ポンプ場から各対象地区へ配水本管等を布設するものであります。

工事の実施にあたり、受注者は管路の施工管理にICTを活用したシステムを自主的に導入し、施工管理として重要な継手接合部のゴム輪位置をデジタル管理し、継手チェックシート等の施工管理書類を自動作成しています。その結果、従来、工事現場で管理数値をメモし、後にPCで清書する際に発生していた転記ミスが防止され、書類の信頼性が向上しました。また、管接合時には規定外の数値が入力されるとエラーが表示されるため、接合不良を未然に防止でき、品質管理の向上にも繋がっています。

・ 工 種

【配水管布設工(A区間)】ダクタイル鋳鉄管 (GX形) $\phi 200 \cdot \phi 250$

工事延長 L=845.9m、布設延長 L=845.9m

【流入管布設工(B区間)】NCP管 $\phi 250$ 、ダクタイル鋳鉄管 (GX形) $\phi 250 \cdot \phi 500$

工事延長 L=60.5m、布設延長 L=63.0m

【空気弁設置工(B区間)】

N=1箇所

位置図



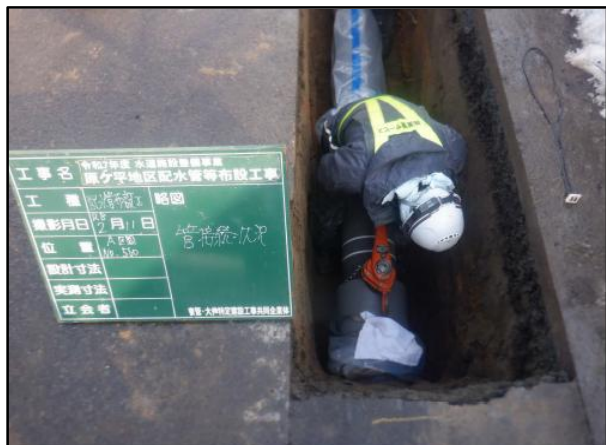
着工前 (A区間)



完 成 (A区間)



配水管布設工 管接続状況



流入管布設工 管吊り込み状況



配水管布設工 施工管理システム活用状況



空気弁設置工 設置状況



配水管布設工 管布設状況



表層工 転圧状況



担当：上下水道部 工務課 上水道建設係
新山 武寛（内線725）